

岩手県のロコモ認知度向上と・運動器検診事業への取り組みについて

SLOC 理事 大内怜次郎

2022年度のロコモ周知度80%目標達成に向け、JCOA、JOAは市民周知度向上のため、毎年全国でロコモを主題とした「骨と関節の日」市民公開講座を開催しているところです。岩手県においても新聞広告やポスター配布などを行い、岩手医科大学整形外科教室と協力のもと毎年200名前後の集客を見ますが、周知度は48%台と低迷しているのが現状です。

平成28年度より学校検診に運動器検診が導入されたのを機に、検診調査票などを工夫して、保護者等にロコモの啓発に努めていますが浸透はかなり薄いと感じています。

岩手県COAの学校・スポーツ推進委員会及び県医師会学校保健委員会の努力で、学校検診に早くから取り組みを持ち県医師会、教育委員会、学校教諭等と協力しながら少しずつ実績を出し、県学校保健・学校医大会で運動器検診結果や特に肥満との関係等を問題点とし提起してきています。しかしながら、昨年度は整形外科医受診勧告者数が減少傾向にあり、学校医や養護教諭の関心の薄さも要因となってきているようなので、これまでの3年間の健診データをもとに教育委員会や医師会に更なる働きかけを行っていかねばと痛感しています。

その他の活動としては、運動器検診時の動作を学校医に知ってもらうためにも、アニメ版の運動器検診マニュアル・体操を作成し、岩手県COA、県医師会ホームページへ掲載しています。

今年度はSLOCが全国で展開しているロコモキャラバンが「ロコモキャラバン in 盛岡」として10月26日当地で開催されることになっており、ロコモ周知度向上のため実行委員会では少しでも多くの集客を見込めるよう頑張っているところです。